

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [A Iモデル](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

A Iモデル

A I とはAppreciative Inquiry（肯定的な質問）の略で、経営学者のクーバーライダー氏が考案したモデルです。どんなものにも欠点がありますが、特に新しいものに挑戦しようとする、多くの場合欠点ばかりを意識しがちです。

そのネガティブな思考から脱するためにこの「A Iモデル」は考案されました。

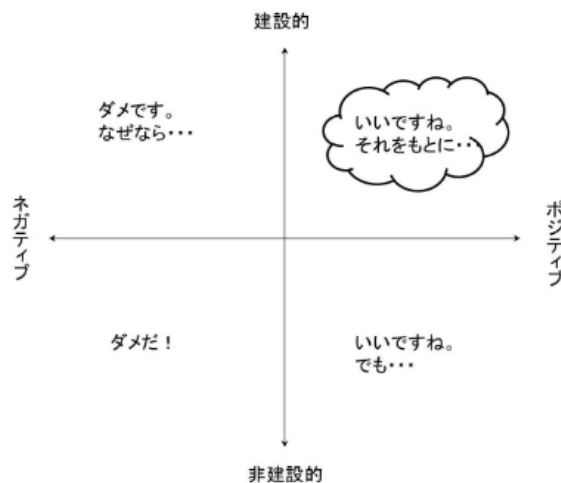
提案されたアイデアをフラッシュアップする際にも用いられます。

議論の過程で提案に反対する人も出てきます。

そこで議論参加者の反応を4つに分類し、A I 的な考え方をする人の意見を尊重します。

A I 的な考え方は、「いいアイデアですね。このアイデアをもとにコストがかからない方法を考えてみてはどうだろうか」などというものです。

発生した問題をいかにポジティブに解決するかがポイントです。



資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> [一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.